

金沢城公園 中期経営目標取組状況(令和4年度)

中期経営目標(実施期間 H30～R4)

- ①北陸新幹線金沢開業年の入園者数を維持し、更なる増加を図ります。
- ②利用者アンケートによる満足度は、95%以上を目指します。
- ③北陸新幹線金沢開業年の利用者1人あたりの一般財源投入額を維持します。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値(R4)	中間目標値(R2)	最終目標値(R4)
①入園者数	2,383千人	2,305千人	2,300千人	2,400千人
②利用者アンケートによる満足度	91%	99%	95%以上	95%以上
③利用者1人あたりの一般財源投入額	84円	121円	80円	80円

2 令和4年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

①施設の利用促進に向けた取組

- ・例年、当事務所の自主事業として行っている「城と庭のもてなし事業」について、以下のイベントを実施しました。
 - 5～3月:四季の花巡りツアー(計5回)、5月・11月:工作体験教室(計4回)、5～10月:鶴の丸イブニングライブ(計12回)
 - 8月:ひやくまんさん茶会(計4回)、10～11月:ひやくまんさん花壇によるおもてなし、12～2月:金沢城公園スタンプラリー、2月:鷹匠による放鷹術の実演
- ・兼六園と金沢城公園をより深く理解し後世に継承していただくことを目的に「城と庭の探究講座「金沢城大学」」を10月から2月にかけて計10回開催しました。

②サービス(満足度)向上に向けた取組

- ・高齢者や身体が不自由な方への配慮に努めるとともに、運営スタッフの接客研修を実施し、利用者へのサービス向上に努めました。
- ・菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓・橋爪門の受付を改修し、チケット購入時の利便性を高めました。
- ・新たに御城印を販売し、お客様のニーズに応えました。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

- ・エネルギー節減の意識を高め、光熱水費等管理コストの縮減に努めました。

(3)その他の取組 (1)、(2)以外の取組があれば記載

3 令和5年度における取組内容の見直し等

- ・例年実施している「城と庭のもてなし事業」や「金沢城大学」などは、参加者の満足度を落とさない工夫をして実施します。
- ・国民文化祭関連行事である「チームラボ 金沢城光の祭」の成功に向け、いしかわ百万石文化祭推進室とともに夜間の金沢城公園の魅力創出に協力して努めます。